第35号　令和元年12月 9 日 発行

れんこん（蓮根）

見通しが利き、広がって多くの根を持ち、なおかつ会員の意を汲んで開花させる　題字 斉藤一健

発行 :東北支部北河内地区広報活動地区育成委員会

TEL:06-6965-9999　FAX: 06-6965-2468　touhoku-info@truck.or.jp

9.6 地区主催 第４回「経営者研修交流会」は京都へ！

3 回目迄は太閤園にて講師をお招きし、講演と交流会を開催してきた経営者研修交流会でしたが、今回は昨年の連続した災害を鑑み、災害・防災への再認識やＢＣＰの各社見直しの意識高揚の機会として頂くために総務委員会が企画してくれた日帰り研修旅行として開催されました。

地震体験

消火体験

左阿彌にて乾杯

（参加：34 社 41 人）

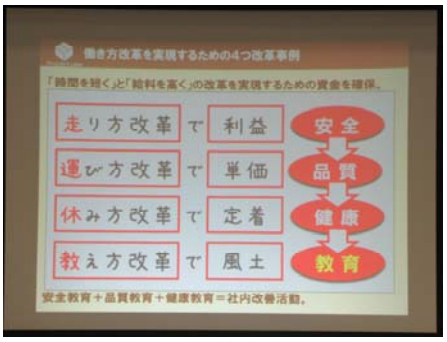
まず午前中、京都市民防災センターを訪れ、4 つのプログラムを体験しました。「強風体験」では風速 32 ㍍の強風下における行動の困難性を、「地震体験」では震度 4～7 の揺れを実際に体験し、地震発生時の心構えや日頃の備えの大切さを、「消火体験」では消火器や屋内消火栓による消火方法を、そして「都市型水害体験」では疑似体験を通して地下街に迫り来る恐怖を学ぶことができました。家庭や会社、地域での安全確保の大切さも改めて考えさせられました。

午後からは円山公園に接する料亭「左阿彌」にて昼食会がありました。嘉永 2 年からの歴史のある料亭で、秋の京景色も楽しみました。その後、京都の老舗である西利に寄り漬物でワイン試飲をし、お土産を買って帰阪しました。

先日も沖縄では痛ましい火災で甚大な被害がおきましたが、京都にある文化や歴史的建造物を守る為にも今回のような体験することや認識することはとても大切なことだと思います。（Ｋ．Ｅ）

運行管理者等実務者「勉強会」は、あと１回あります！

令和元年８月２９日枚方市立メセナひらかた会館にて、㈱プロデキューブのインストラクター大林謙太氏により「安全と健康のバランス経営を目指して～働き方改革のための４つの改革事例～」の勉強会が行われました。主な内容は、①働き方改革の実現を目指して　②働き方改革のための「教え方改革」　③「事故に不思議の事故なし」と「事故を憎んで人を憎まず」　④働き方改革のための「休み方改革」の４つです。（Ｈ．Ｓ）



ドライバーとのコミュニケーションの機会を増やし拍手と握手のある職場を目指し、働く時間は短く、働く期間を長くしてもらえる職場作りの事例紹介がありました。長く働いてもらう環境作りを進める上で、健康は大切な要素になり、教育が重要。健康のために何かをやめる努力より、何かを始める・やってみる。明るい社風作りが大切。法律・安全教育は手段であり、点呼・研修は、法律を守る為ではなくドライバーを守る為に行う。法律を使いドライバーの命・生活を守ることを考えましょう‥ 講師の大林氏の熱い語りと実務に則した内容は、たいへん参考になりました。
約 90 分の勉強会終了後は講師の大林氏も参加頂き、会場にて、簡単な懇親会が開催されました。
本件勉強会は４回のシリーズになっています。来年の第４講、皆様の御参加お待ちしています。

【第１講】「安全と健康のバランス経営を目指して」　8/29(木)枚方市立メセナひらかた会館
【第２講】「管理者に期待されている役割」　10/11(金)守口文化センター
【第３講】「管理者のコミュニケーション力とあるべき姿」　11/27(水)大東市立市民会館
【第４講】「お客様から『ありがとう!』と言われるために」　2/8（土)大阪府トラック総合会館

2019 秋の全国交通安全運動

令和元年９月２１日(土)から３０日(月)まで秋の全国交通安全運動が行われました。

今年度の テーマ は･･･

○　夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
○　子供と高齢者の安全な通行の確保
○　高齢運転者の交通事故防止
○　全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
○　飲酒運転の根絶
○　二輪車の交通事故防止(大阪重点)

於:住道駅前デッキ

於:ジャガータウン

9・20 枚方市「交通安全啓発パレード」

9 月 20 日(金)、小雨の中、枚方市で「秋の交通安全運動」啓発パレードと式典が行われました。今秋は一日警察署長としてパナソニックパンサーズ(枚方市が本拠地の V1 リーグのバレーボールチーム) より大竹壱青選手と久原翼選手が参加されました。東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部の先導により枚方市市民会館大ホール前を出発。京阪枚方市駅前ロータリーをパレードしました。パレードでは、大竹選手はサイドカー付オートバイ、久原選手はミニパトロールカーに乗車。体格の良いバレーボール選手には窮屈そうでしたが、枚方市長・警察署長・各種団体の参加者全員で、交通安全を呼びかけました。パレード終了後は東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部によるミニコンサートが開催されました。クール・アンド・ザ・ギャングのメドレー曲が演奏されました。交通安全週間開催に伴い、各地区で同様の、キャンペーン、市民大会、街頭啓発活動等が開催されています。北河内地区では、本件枚方市のパレードと共に、住道早朝街頭キャンペーン(JR 住道北口のデッキ)・寝屋川街頭啓発活動(京阪寝屋川市駅東側)・守口交通安全市民大会 (守口市役所) にも参加し交通安全活動に協賛しています。(H. S)

枚方市立地域防災センターにて支部緊急支援物資輸送実働訓練を実施！

写真右は、点呼をする梶原副指揮官

— 令和元年１１月９日（土）晴天　午前 10：00 より —

今年度も実際の災害を想定し、枚方市立地域防災センター(輝きプラザきらら) を基点に緊急輸送訓練を実施した。

訓練内容は地下の備蓄倉庫より支援物資の運び出しを想定し、出動車両５両が５方面（樟葉小学校・長尾小学校・津田小学校・サプリ村野・磯島小学校）に向け、10：20 緊急対策本部見立てた同センターを梶原副指揮官の号令により出動した。(m. m)

輝きプラザきらら地下１階　備蓄倉庫内

目的地は枚方市が指定する避難所で、各車両は当日に渡された地図をたよりに道路状況等を迅速に把握し、運行、到達を本部に報告。出動 5 両は、11：30 無事帰着した。

1 号車　下農運送㈱

2 号車　大阪城東運送㈱

3 号車　㈱オーティーロジサービス

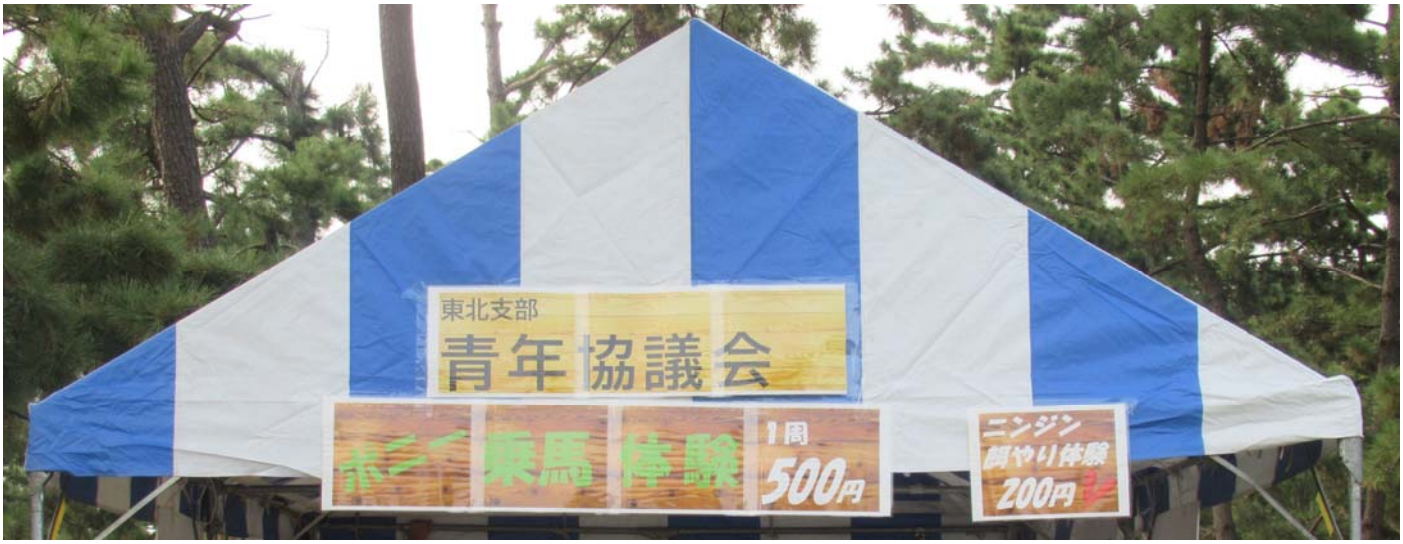
4 号車　㈲樋口運送

5 号車　今村運輸㈱

青協大活躍の土・日！　田崎会長が語るその想いは？

世間一般の人にもトラックのことを知って欲しいという想いから、2018 年秋に守口市で開かれた「もりかど未来まつり」につづき、今年も１０月２６日（土）開催の「かたのにぎわいフェスタ」（於：いきいきランド交野）にトラック２両を出展。トラック展示のほか、交野警察署による交通安全教室を実施。子ども向けのパンフレットを配り、トラック業界をＰＲした。

支部、支部青協の活動を通して、子どもたちにトラックに触れる機会をたくさん提供したい。また、若者の車離れが進む中で、子どもたちがトラックを間近に見る機会は滅多にない。興味を持ってもらうきっかけになればうれしい。そして将来の職業の選択肢として、トラック運送業界を選んでもらえれば、なおうれしい、‥‥　と語るのは東北青年協議会の田崎会長。



前日の「かたのにぎわいフェスタ」に続き２７日（日）には浜寺公園に於いてトラックフェスタが盛大に開催。東北青年協議会は、ポニー３頭を出展し、大盛況でした。

3頭のポニーの愛称は･･･　♞ムーミン　♘ジャネット　♞ボレロ

【 7 月 12 日(金)　於：ホテルモントレ ラ・スール大阪 】

枚方・寝屋川・交野ブロック「情報交換会」（令和元年 6/19 於：ひらかた仙亭）に続いて、大東・四條畷ブロック「情報交換会」を 7/12（金）に、守口・門真ブロック「情報交換会」を 9/7（土）にそれぞれ開催した。

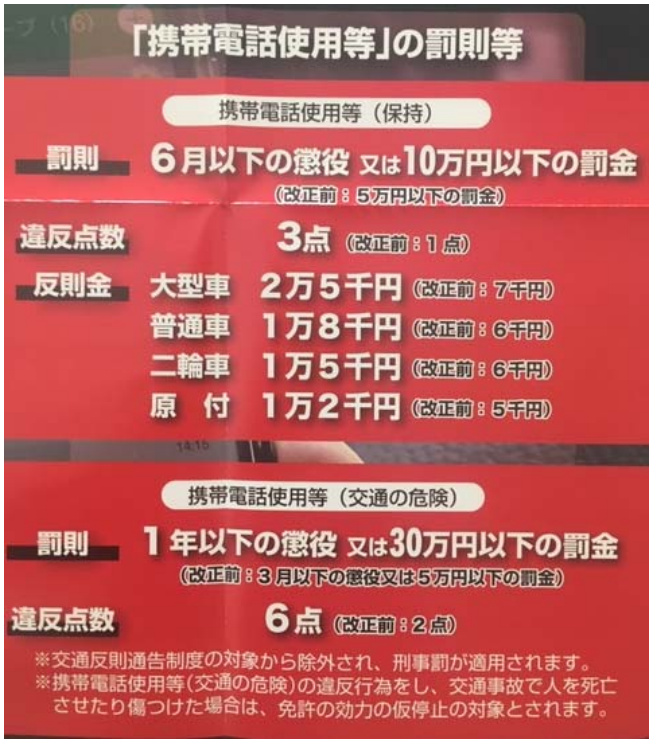
7･12 と 9･7 のブロック別「情報交換会」は ・・・

各ブロックに所属する会員同士の交流を深め、トラック協会をより身近なものにして頂くために当総務委員会で昨年の今頃から企画を練り、今年 2 月の地区役員会にて承認を得て、各ブロックに所属する役員が中心となって開催場所など詳細を決定し開催に至りました。3 会場とも冒頭に滝口専務よりトラック運送業界の現状についてのお話をして頂くとともに情報交換会にも毎回ご出席を賜り、参加なされた 28 社 39 名（大東・四條畷ブロック）、29 社 40 名（守口・門真ブロック）の会員様からは、とても有意義な会だったというお褒めの言葉を多数頂きました。

【 9 月 7 日(土)　於：ホテル・アゴーラ大阪守口 】

厳罰化！ 運転中の「ながらスマホ」は･･･

携帯電話使用等に起因する交通事故の増加等を受けて携帯電話使用等に関する罰則の強化等を図った道路交通法の一部改正が**令和元年 12 月 1 日**に施行されました。右記の写真をご覧下さい。



「3 カ月以下の懲役か 5 万円以下の罰金」だった罰則は「**1 年以下の懲役か 30 万円以下の罰金**」に、事故を起こしていない場合でも**懲役 6 カ月以下か罰金 10 万円以下**に改正されました。
「ながらスマホ運転」で交通の危険を生じさせれば違反点数は何と**6**点に･･･！即「**免停**」となります。

運転しながらのスマートフォン等の注視・通話やカーナビゲーション装置等の注視は、画面に意識が集中してしまい、重大な交通事故につながり得る極めて危険な行為です。より一層の運転マナー向上にご協力をお願いいたします。

突然の臨検への５つの備え

9/24（於：トラック会館）開催の社労士・山田眞裕子氏よるセミナーでは、H28 年度（3,105 件）→ H29 年度（4,295 件）→ H30 年度（5,109 件）と臨検実績は毎年約 1,000 件ずつ増えており、今年度も厚労省がトラック運送業を監査実施事業場の重点として指示しているとの説明がありました。そして突然の臨検でも○有効期限内の「36 協定」があること、○現在の法律と自社の現状に見合った「就業規則」があること、○「残業代」を割り増しして支払っていること、○「健康診断」の受診記録があること、○「改善基準告示」を超えたドライバーはいないことの５つ備えがあれば大丈夫とのアドバイスも頂きました。

また労働基準監督署と地方運輸機関は『違反通報』をやり合っており、臨検で労基法違反や改善基準告示違反を指摘され「是正勧告書」や「指導票」が交付され、「是正報告書」や「改善報告書」で対応した後でも必ず陸事の監査があると心得よ！との注意喚起もされておりました。備えあれば憂いなし！突然の労基の訪問にもニッコリ笑顔で対応してまいりましょう･･･

◆北河内地区会員状況　全３０４社

― 令和元年 11 月 30 日 現在 ―

守口･門真ブロック	115 社
寝屋川･枚方･交野ブロック	115 社
大東･四條畷ブロック	74 社

◆北河内地区会 第 29 回 通常総会

令和 2 年 3 月 14 日(土)～15 日(日)
開催地：**城之崎温泉・西村屋「ホテル招月庭」**
※親睦の機会でもあります。たくさんのご出席を頂きますようお願いします。正式な案内は 1 月下旬に郵送する予定です。